

**令和 7 年度入学生 子ども学科カリキュラム・マップ**  
**【カリキュラムとディプロマ・ポリシー(DP)との対応関係一覧表】**

子ども学科教育目的	幅広い知見と豊かな教養を備え、子どもに関わる専門的な知識・技能と実践力を修得し、向上心や探求心をもって保育・教育の分野に広く携わることのできる人材を養成することを教育目的とする。	子ども学科のDP	①主体性及び倫理観・使命感に関する学修成果を身につけている。 ②専門性及び知識・技能に関する学修成果を身につけている。 ③思考力・判断力及び表現力に関する学修成果を身につけている。 ④課題発見力及び課題解決力に関する学修成果を身につけている。 ⑤コミュニケーション力及び他者と協働する力に関する学修成果を身につけている。			
子ども学科教育目標	①確かな倫理観と使命感を規範に、保育・教育の課題解決や自己の成長に取り組むことができる主体性を身につける。 ②保育・教育に関わる専門的な知識・技能を身につける。 ③適切な保育・教育を行うための思考力・判断力と、それらを表現できる能力を身につける。 ④保育・教育の課題を適切に捉え、課題解決に向けて着実に実践できる力を身につける。 ⑤他者と良好な人間関係を構築し、課題に対して協働できる能力を身につける。					
子ども学科のカリキュラム		ディプロマ・ポリシー(DP) 【◎=DP達成のために、特に重要な事項、○=DP達成のために、重要な事項】 保育士養成コース／小学校教諭養成コース				
		【主体性】 【倫理観・使命感】	【専門性】 【知識・技能】	【思考力・判断力】 【表現力】	【課題発見力】 【課題解決力】	【コミュニケーション力】 【協働力】
	授業科目名	①主体性及び倫理観・使命感に関する学修成果を身につけている。	②専門性及び知識・技能に関する学修成果を身につけている。	③思考力・判断力及び表現力に関する学修成果を身につけている。	④課題発見力及び課題解決力に関する学修成果を身につけている。	⑤コミュニケーション力及び他者と協働する力に関する学修成果を身につけている。
教養科目	基礎力プログラムⅠ(初年次教育)	◎			○	◎
	基礎力プログラムⅡ				○	◎
	健康とスポーツ	◎				○
	自然と環境	◎				○
	役立つ文章表現	○				◎
	日本国憲法	◎	○			
	英語コミュニケーションⅠ			○		◎
	英語コミュニケーションⅡ			○		◎
	教育情報処理	○	◎			
	シティズンシップ論	◎	○		○	
キャリアデザイン	◎				○	
専門科目	国語科概論		◎	○		
	社会科概論		◎	○		
	算数科概論		◎	○		
	理科概論		◎	○		
	生活科概論		◎	○		
	家庭科概論		◎	○		
	英語科概論	○	◎			○
	音楽科概論		◎	○		
	音楽Ⅰ(ピアノ)		◎	○		
	音楽Ⅱ(ピアノ)		◎	○		
	音楽Ⅲ(ピアノ)		◎	○		
	音楽Ⅳ(アンサンブル)		◎	○		
	図画工作Ⅰ		◎	○		
	図画工作Ⅱ		◎	○		
	体育科概論		◎	○		
	国語科教育法		◎	○		
	社会科教育法		◎	○		
	算数科教育法		◎	○		
	理科教育法		◎	○		
	生活科教育法		◎	○		
	家庭科教育法		◎	○		
	音楽科教育法		◎	○		
	図画工作科教育法	○	◎			
	体育科教育法		◎	○		
	英語科教育法		◎	○		○
	保育内容総論		◎	○		
	保育内容(健康)		◎	○		
保育内容(人間関係)		◎			○	
保育内容(環境)		◎	○			
保育内容(言葉)		◎	○			
保育内容(表現)	○	◎	○			

子ども学科のカリキュラム		ディプロマ・ポリシー(DP)				
		【◎=DP達成のために、特に重要な事項、○=DP達成のために、重要な事項】 保育士養成コース/小学校教諭養成コース				
授業科目名		【主体性】 【倫理観・使命感】	【専門性】 【知識・技能】	【思考力・判断力】 【表現力】	【課題発見力】 【課題解決力】	【コミュニケーション力】 【協働力】
		①主体性及び倫理観・使命感に関する学修成果を身につけている。	②専門性及び知識・技能に関する学修成果を身につけている。	③思考力・判断力及び表現力に関する学修成果を身につけている。	④課題発見力及び課題解決力に関する学修成果を身につけている。	⑤コミュニケーション力及び他者と協働する力に関する学修成果を身につけている。
教育の基礎的理解に関する科目等	教職概論	○	◎			
	教育原理		◎	○		
	発達心理学	○	◎	◎		
	特別支援教育	○	◎	◎		
	教育制度論	○	◎			
	教育課程論	○	◎			
	道徳の理論と指導法		◎	○		
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	○	◎		◎	
	教育方法・技術論	○		◎		
	教育とICT活用		◎	○		
	生徒指導及び進路指導論		◎	○		○
	幼児理解と援助		◎	○		
	教育相談		◎	◎		○
	教職実践演習(幼・小)		◎	○	◎	
	教育実習指導(小)		◎		○	
	教育実習指導(幼)		◎	○		
	教育実習(小)	◎	◎			○
	教育実習(幼)	◎	◎			○
	教育実習Ⅱ	◎	◎			○
	人権教育	○		◎		
専門科目 保育に関する専門科目	社会福祉	◎	○			
	カウンセリングマインド研究	○	◎			◎
	保育原理		◎	○		
	保育者論	◎				○
	子どもの食と栄養		◎	◎		
	障害児保育	◎	○	◎		
	保育実習指導Ⅰ		◎		○	
	保育実習指導Ⅱ		◎	○		
	施設実習指導	○	◎			
	保育実習Ⅰ	○	◎			
	施設実習	○	◎			
	保育実習Ⅱ	○	◎			
	保育実践演習		◎	○		
	保育の計画と評価	○	◎			
	子ども家庭支援の心理学	◎	○			
	子育て支援	◎	○			
	子ども家庭福祉		◎	○		
	社会的養護Ⅰ		◎	○		
	社会的養護Ⅱ	○		◎		
	子どもの理解と援助		○	◎		
	子どもの保健		◎			
	子どもの健康と安全	○	◎	○		○
	子ども家庭支援論		◎	○		
	乳児保育Ⅰ	○	◎			
乳児保育Ⅱ	○	◎				
幼児と健康	○	◎	○			
幼児と人間関係	○	○	◎			
幼児と環境		◎	○			
幼児と言葉		◎	○			
幼児と身体表現		◎			○	
幼児と音楽表現		◎	○			
幼児と造形表現		◎			○	
資司格書科に教諭の関する	学校経営と学校図書館	○				
	学校図書館メディアの構成	○	◎			
	学習指導と学校図書館		○		◎	
	読書と豊かな人間性	○	◎			
	情報メディアの活用		◎		○	
認定絵本士の資格に関する科目	絵本の世界Ⅰ		◎	○		
	絵本の世界Ⅱ		◎	○		